



平成30年11月分 大分税関支署管内貿易概況

平成31年1月16日
門司税関 大分税関支署

県全体の貿易額

輸出額は798.4億円、前年同月比16.7%増、2か月連続のプラス

船舶類、銅及び同合金、有機化合物などが増加

映像機器、事務用機器などが減少

輸入額は1,381.7億円、前年同月比84.2%増、10か月連続のプラス

銅鉱、原油及び粗油、石炭などが増加

液化天然ガス、鉄鉱石などが減少

主要品目

(単位：百万円、%)

輸 出	価 額	前年同月比	構成比	輸 入	価 額	前年同月比	構成比
有機化合物	10,428	118.6	↑	鉄鉱石	15,852	97.6	↓
鉄鋼	17,729	96.8	↓	銅鉱	35,839	1284.6	↑
銅及び同合金	11,368	178.9	↑	石炭	23,211	149.0	↑
事務用機器	8,962	82.4	↓	原油及び粗油	35,448	205.3	↑
映像機器	8,904	67.9	↓	揮発油	10,679	198.2	↑
船舶類	10,170	512.9	↑	液化天然ガス	7,679	90.0	↓

港（通関官署）別の状況（詳細は、別添「港別外国貿易概況」参照）

大 分）輸出は741.7億円、前年同月比13.1%増。船舶類が全増、銅及び同合金などが増加、映像機器などが減少
輸入は1,373.4億円、前年同月比84.6%増。銅鉱、原油及び粗油などが増加、液化天然ガスなどが減少

佐 伯）輸出は12.3億円、前年同月比39.7%減。船舶類が全減、荷役機械が全増、木材が増加
輸入は0.4億円、前年同月比82.1%減。植物油かす、石こうが全減、魚介類が減少

津久見）輸出は44.3億円、前年同月比5.6倍。船舶類、セメント、石灰石などが増加
輸入は7.8億円、前年同月比2.1倍。石油コークス、石炭、アルコール飲料が増加

大分
空港）輸出入実績なし

港 名（通関官署）

(単位：百万円、%)

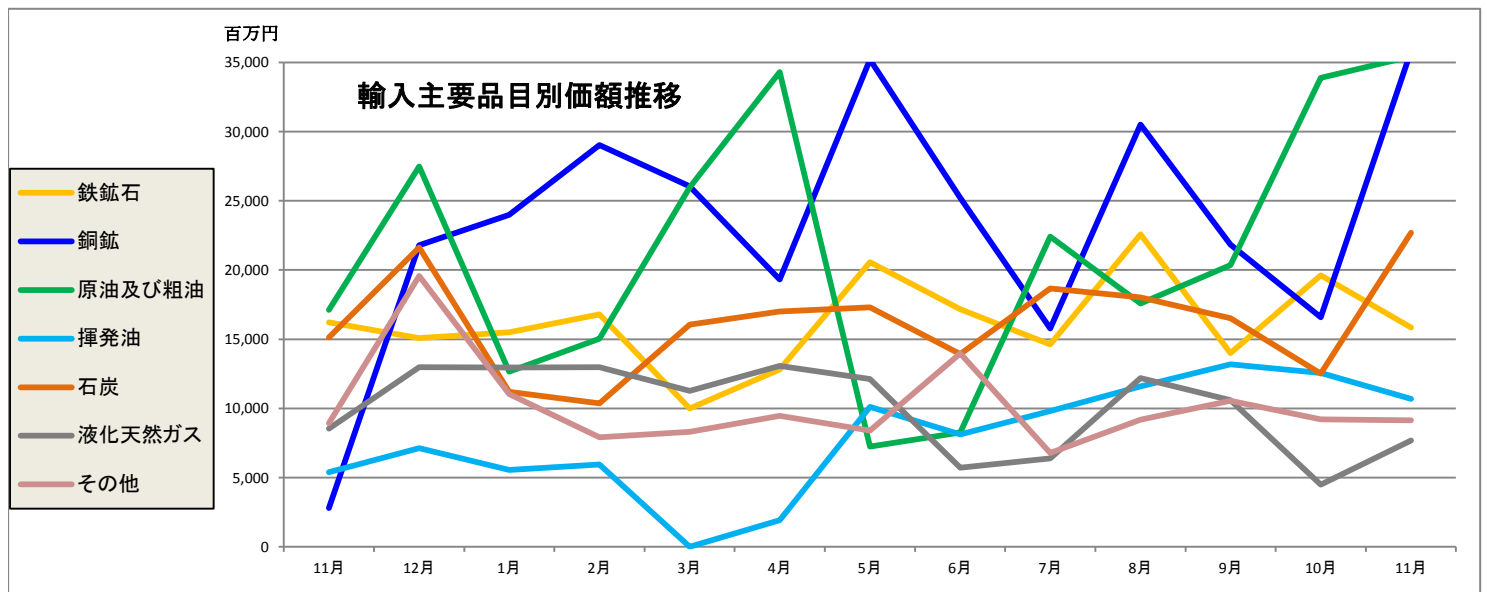
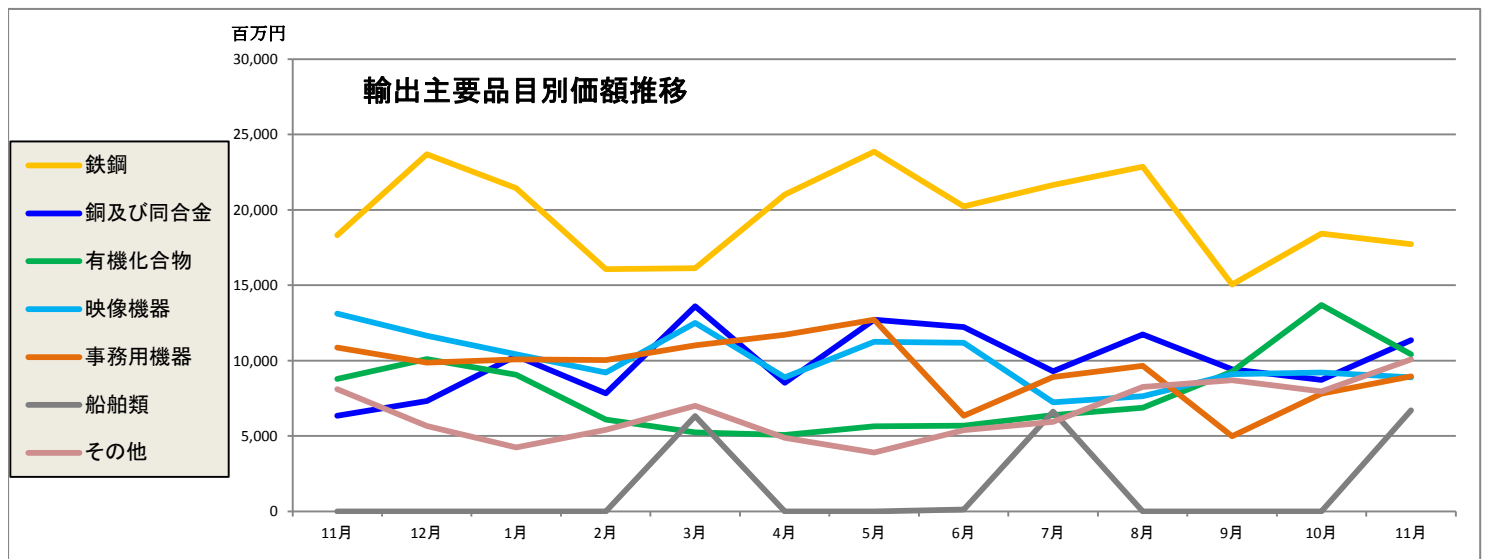
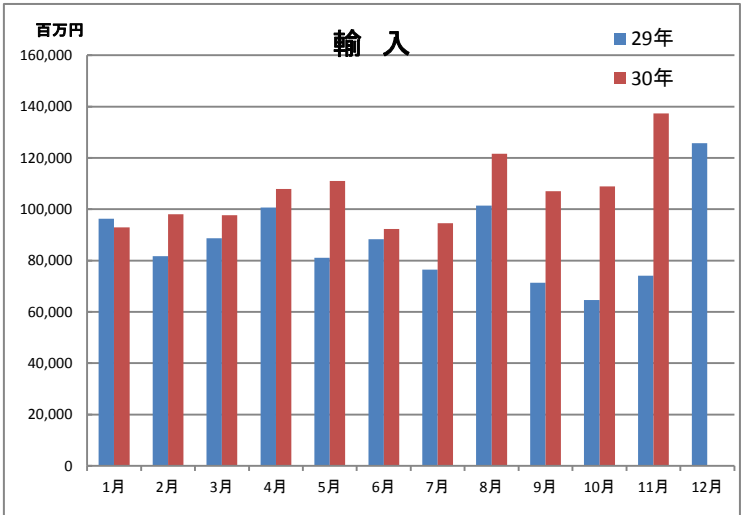
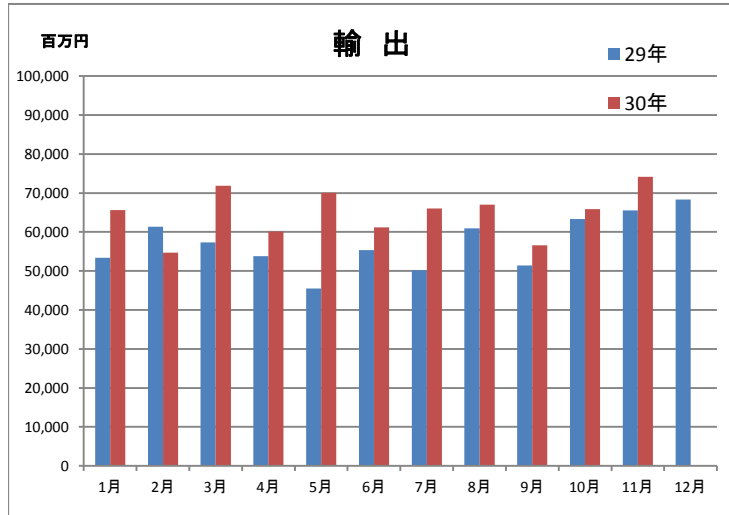
区 分	輸 出				輸 入				差引額	
	価 額	前年同月比			価 額	前年同月比			出・入超	価 額
大 分(大 分)	74,171	113.1	↑	9か月連続のプラス	137,345	184.6	↑	10か月連続のプラス	入超	63,174
佐 伯(佐 伯)	1,231	60.3	↓	4か月ぶりのマイナス	41	17.9	↓	5か月ぶりのマイナス	出超	1,190
津久見(津久見)	4,433	561.1	↑	2か月連続のプラス	784	208.2	↑	2か月ぶりのプラス	出超	3,649
大分空港(大分空港)	-	-			-	-			-	-
大 分 県	79,835	116.7	↑	2か月連続のプラス	138,170	184.2	↑	10か月連続のプラス	入超	58,335

※ 港別貿易額は、各官署の通関額合計による。また、大分の実績には佐賀関港・中津港の実績を含む。

※ 大分県の価額欄は、各港毎の千円単位までの合計数値から四捨五入で算出。

※ 輸出は確報値、輸入は9桁速報値による。

大分港貿易額の推移



この内容を引用されるときは、大分税関支署発表によると付記してください。

本資料に関する問合せ先：大分税関支署 管理課
シロイ クロイ

★ 密輸ダイヤル(24時間受付)【0120-461-961】

TEL 050-3539-3300

FAX 097-524-0067

ホームページアドレス <http://www.customs.go.jp/moji/>
YouTube 税関チャンネル <http://www.youtube.com/user/mof>